

神奈川県における中小企業・小規模事業者の皆様へ～ 最低賃金・賃金引上げ・生産性向上に向けた支援策～

賃金引き上げに関する支援

① 業務改善助成金

業務改善助成金

検索

問合先：業務改善助成金センター 電話：0120-366-440

神奈川労働局雇用環境・均等部企画課 電話：045-211-7357

[HP] <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou/roudou/roudoukijun/zigyonushi/shienjigyou/03.html>

事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）を一定額以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資などを行う場合、その設備投資などに要した費用の一部を助成します。

【対象となる方】

- ・中小企業、小規模事業者であること
- ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が50円以内であること
- ・解雇、賃金引き下げなどの不交付事由がないこと

【第1期】申請期間：令和7年4月14日（月）～6月13日（金）

賃金引上げ期間：令和7年5月1日（木）～6月30日（月）

【第2期】申請期間：令和7年6月14日（土）～地域別最低賃金改定日の前日

賃金引上げ期間：令和7年7月1日（火）～地域別最低賃金改定日の前日

※第3期以降については、未定です。



② キャリアアップ助成金

キャリアアップ助成金

検索

問合先：神奈川労働局助成金センター 電話：045-650-2859

[HP] https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou/roudou/part_haken/jigyouunushi/career.html

パートタイム労働者など非正規雇用労働者の基本給の賃金規定等を3%以上増額改定し、その規定を適用させた場合に助成します。

【対象となる方】

雇用保険適用事業所ごとに有期雇用労働者等のキャリアアップに取り組む者を「キャリアアップ管理者」として配置し、事業主が作成する「キャリアアップ計画」に基づき、各コースのいずれかを実施した事業主



生産性向上に関する支援

③ 中小企業省力化投資補助金

省力化補助金

検索

問合先：中小企業省力化投資補助事業センター 電話：0570-099-660

[HP] <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

【カタログ注文型】人手不足に悩む中小企業などが、省力化製品のリスト（カタログ）から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むものを対象として補助します。

【一般型】事業内容に合わせて多様な設備やシステムが導入できます（「労働生産平均成長率4%向上」を目指す事業計画が対象です。）。

※第2回公募申請期間：令和7年5月30日（金）まで

その後の公募予定は未定です。



④ ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

ものづくり補助金

検索

問合先：ものづくり補助金事務局サポートセンター 電話：050-3821-7013

[HP] <https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

生産性向上に資する革新的な製品・サービス開発を行う中小企業等の設備投資等を支援します。

【申請期間】第20次：令和7年7月1日（火）17時～7月25日（金）17時まで
その後の公募予定は未定です。



神奈川労働局・神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市

神奈川県

⑤ 生産性向上促進事業費補助金

問合先：神奈川県生産性向上補助金事務局(受託者：テルウェル東日本株式会社)

電話：045-315-3755

[HP] <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/jf2/seisansei/r7.html>

神奈川生産性向上

検索

生産性向上に資する設備導入等の経費の一部を補助します。

【対象となる方】 神奈川県内に事業所を有する中小企業者等

【公募期間】 **6月公募 令和7年5月1日（木）～6月30日（月）**

7月公募 令和7年7月1日（火）～7月31日（木）

8月公募 令和7年8月1日（金）～8月29日（金）



⑥ 小規模事業者デジタル化支援推進事業費補助金

神奈川デジタル補助金

検索

問合先：神奈川県小規模デジタル補助金班 電話：070-1187-0348

[HP] https://www.pref.kanagawa.jp/docs/jf2/shokibo_digital/r7.html

人手不足の解消や業務効率化に資するシステム導入等の経費の一部を補助します。

【対象となる方】 神奈川県内に事業所を有する小規模事業者等

【公募期間】 **令和7年4月2日（水）～9月30日（火）**

※予算額に達し次第受付を終了します。



横浜市

⑦ 「先端設備等導入計画」の認定

先端設備等導入計画

検索

問合先：横浜市経済局ものづくり支援課 電話：045-671-3490

[HP] <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/seisansei/index.html>

国が実施する先端設備等導入制度に基づき、中小企業者が労働生産性を一定程度向上させる目的で策定する「先端設備等導入計画」について、横浜市の導入促進基本計画に合致する場合に認定を行います。計画の申請に加え、賃上げ方針の表明をすることで、計画認定日から令和9年3月31日までに新規で取得された設備について、固定資産税の特例が受けられます。



中小企業庁HP

【対象となる方】 横浜市内の事業所に先端設備等を導入する中小企業者

⑧ 中小企業デジタル化推進支援事業

横浜デジタル補助金

検索

問合先：横浜市経済局ものづくり支援課 電話：045-671-3490

中小企業等の人手不足解消と生産性向上を支援するため、新たに社内デジタル人材育成のための講座の開催や、専門家の訪問により企業のデジタル化の課題解決に取り組む伴走支援を行います。また、デジタル化に資するシステムやIT設備等の導入に係る費用を補助します。

【対象となる方】 横浜市内の中小企業

【公募期間】 **令和7年5月中旬頃公開予定**

※予算額に達し次第受付を終了します。

川崎市

⑨ 川崎市働き方改革・生産性向上推進事業補助金

川崎生産性向上補助金

検索

問合先：川崎市経済労働局労働雇用部 電話：044-044-1732

[HP] <https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000175560.html>

川崎市内中小事業者等の働き方改革や生産性向上に資する設備・ソフトウェア導入・人材育成等の経費の一部を支援します。



【対象となる方】 川崎市内に事業所を有して1年以上事業を営む中小企業者等

【公募期間】 事前相談票：**令和7年9月16日（火）まで**

申 請 書：**令和7年9月30日（火）まで** ※先着順であり、予算額に達し次第受付を終了します。

⑩ 持続的成長に向けたデジタル化・生産性向上等支援補助金

川崎持続補助金

検索

問合先：川崎市経済労働局労働雇用部 電話：044-044-1732

[HP] <https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000175196.html>

生産性向上に資するデジタル技術や生産設備等の導入経費の一部を支援します。

【対象となる方】 川崎市内に事業所を有して1年以上事業を営む中小企業者等

【公募期間】 導入調査申込：**令和7年7月14日（月）まで**

申 請 書：**令和7年8月29日（金）まで** ※予算額を上回る見込みがある場合は、調査の申込を早めに終了する場合があります。



相模原市

⑪ 相模原市ロボット導入補助金

相模原ロボット補助金

検索

問合先：相模原市環境経済局産業支援・雇用対策課 電話：042-707-7154

[HP] https://industry.city.sagamihara.kanagawa.jp/cat_info/robo/

製造、梱包、仕分、配送等の工程にロボットを導入し、当該行程の生産性向上を図る事業者を支援するため、導入経費の一部を補助します。



【対象となる方】 相模原市内に事業所を有する中小企業者等
(大企業の場合は、補助率が1/2以内)

【申請期限】 令和7年5月30日（金）17時まで

※申請後、選考により審査結果及び補助金額を通知します。

⑫ 産業用ロボット導入支援事業

相模原ロボット支援事業

検索

問合先：株式会社さがみはら産業創造センター 電話：042-770-9119

[HP] <https://www.sic-sagamihara.jp/robot/>

地域企業へのロボット導入促進を目的に設立した「さがみはらロボット導入支援センター」を運営し、ものづくり企業の生産性向上を支援します。「ロボット」はもちろん、「AI」「IoT」「カイゼン」など、相談企業の課題に応じた幅広い支援のほか、実践的な研修・セミナーの開催を通して、現場を担うエンジニアの育成もしています。



委託先：株式会社さがみはら産業創造センター

⑬ ものづくり企業総合支援事業

相模原ものづくり支援事業

検索

問合先：公益財団法人相模原市産業振興財団 電話：042-759-5600

[HP] <https://ssz.or.jp/support/monodukuri>

中小企業診断士等のコーディネーターが、ものづくりを中心とした企業を訪問し、事業者が求める経営課題の解決に向けて総合的なサポートを行い、中小企業の経営の安定と成長を支援します。



商談会や展示会の情報提供、設備投資の補助金の情報提供や申請を支援します。

委託先：公益財団法人相模原市産業振興財団

相談窓口

⑭ 神奈川働き方改革推進支援センター

神奈川働き方センター

検索

問合先：0120-910-090

又は kanagawa@workstylereform.net

[HP] <https://hatarakikatakaku.mhlw.go.jp/consultation/kanagawa/>

中小企業・小規模事業者の皆様の働き方改革の取組を支援することを目的として、設置されています。



労務管理の専門家が無料で、時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金、賃金引上げ、その他の働き方改革を広く支援する取組に関する個別相談やコンサルティングを実施しています。

オンラインコンサルティング、セミナーの開催もしています。

⑮ よろず・ワンストップ相談窓口

KIP 総合相談窓口

検索

問合先：045-633-5071

[HP] <https://www.kipc.or.jp/business-support/management/>

中小企業・小規模事業主の皆さんに抱える取引上の悩み相談を受けております。問題解決に向けて、相談員や弁護士がアドバイスを行います。



【取組内容】

- ・売上拡大のための解決策の提案
- ・経営改善策を提案し、行動に移すためのチーム支援
- ・相談内容に応じた適切な相談機関の紹介

その他のご案内

賃金引き上げ 特設ページ	支援策 リーフレット	支援策紹介 マニュアル	他の支援事業 (厚生労働省HP)
賃上げ特設ページ 検索		厚生労働省 賃金引上げ 検索	

業務改善助成金の業種別活用事例

事業内容	取組概要
介護	介護記録AIアプリの導入により、音声で介護記録を自動的に入力することが可能となり、身体介護業務後に改めてPCに入力する必要がなくなった。作業時間は1日3時間から1時間短縮された。
飲食店	タブレット型セルフオーダーシステムの導入により、注文処理時間が1日90分から18分に短縮され、店舗全体の作業効率が30%向上した。お客様の回転率は20%向上し、売上高や利益の向上と、販管費の削減が実現された。
弁当販売	お弁当製造において、定番の主菜や副菜は冷凍保管し、必要な時に必要な分を解凍して活用するため、急速冷凍庫を導入し、生産性が向上した。1日の製造時間は1時間短縮され、売上高は5%向上した。
ホテル	自動チェックイン精算機の導入により、宿泊客1名がチェックインに要する時間が7分から2分へと短縮した。客室稼働率は3.5%増加し、売上高は10%向上した。
クリーニング	高速型シングルワイシャツ仕上機と半袖対応高速型カラー・カフス仕上機の導入により、クリーニング後の仕上げにおいて手直しが必要なくなった。1時間に扱うことができるワイシャツの枚数が50枚から80枚になり、生産性が60%向上した。
歯科医院	歯の切削に使用するハンドピースの専用滅菌機の導入により、滅菌作業が自動化され、1日の作業時間が1時間から30分に短縮された。また、滅菌作業の安全性が向上した。
接骨院	電療機器（低周波治療器、干渉電流型低周波治療器、組み合わせ理学療法機器）の導入により、短時間で十分な治療が可能となり、患者の回転率が向上した。売上は約20%向上した。
木材・木製品 製造業	粉碎機の固定刃及び回転刃の改良により、粉碎業務が効率化され、作業時間が1日約5時間から約2時間に短縮できた。作業時間の短縮により、人件費が10%削減できた。
輸送用機械 器具製造業	各設備の稼働状況管理システムの導入により、稼働状況を常時確認できるようになり、工場全体の作業効率が3%向上した。設備トラブルの早期発見と製品不具合の発生を抑制できるようになり、良質な製品を効率よく納品でき、生産性が向上した。

中小企業省力化投資補助金の活用事例

事業内容	取組概要
飲食店	スチームコンベクションオーブンの導入により、フライパンでは1度に2~3個しか作れなかったハンバーグが20~30個仕込めるようになり、空いた時間をサービス向上や新メニュー開発に充てることで生産性が向上した。
輸送用機械 器具製造業	無人搬送車の導入により、2名体制で行っていた部品の運搬業務が1名体制で行うことができ、空いた人手で、部品の整理や別の業務を行うことが可能になり、生産性が向上した。

神奈川県 最低賃金

令和6年10月1日から 時間額 **1,162 円** 前年比 **50円 UP**